

(裁決) 行決 覽 回 後		連 帶		次 任 官		永 久	
長(部)局		長(部)局		委 任 官		件 名	
		軍務 兵務 經理		委			
		參本 航本 兵本					
長 課		長 課		長(部)局		長(部)局	
		軍事 軍務 兵務 兵備					
		主計 交通 參本十 參本十四					
		航本 兵本 參本十四 參本十					
		防衛 (山口) 航空本部					
		17.12.16 受 付					

事務官 同付 決行後

(決行後)

昭和十八年度軍要望事項ニ關スル所要資材ニ關スル件

1110011

元 資 料

戰 備

航空本部 17.12.16 受 付

915

11.12.19 軍事課

948

(除海軍)
次官ヨリ各省次官、朝鮮總督府政務總監、臺灣

總督府總務長官、樺太廳內務部長、北

海道廳內政部長へ通牒

軍要望事項ノ實現ニ關シテハ從來絶大ナル御協力ヲ辱ウシ陸軍トシ
テ眞ニ感謝ニ堪ヘサルトコロニ有之候陸軍トシテモ此種事業ニ對シ
テハ資材上可及的支援ヲナシ來レルモ明十八年度ニ於テハ諸般ノ狀
況上遺憾乍ラ受諾済ノモノヲ除キ支援殆ト困難ナルニ付現下國家施策
ハ一切ヲ舉ケテ今明日ノ戰爭遂行ノ一點ニ集中スヘキ秋ナルコトニ
深ク思ヲ致サレ軍要望事項ハ貴省(府)(廳)配當ノ資材内ニ於テ
優先的ニ取扱ハレ度切望致候

尙軍要望事項中ハ相違多ク算上此際物資供給力現況ニ鑑ミ實施ノ繰延ヲナスヲ
適當トスモ可有之中失トナスモ
持出カサレ此ノ間本急々キ可有之此際順位ヲ附シ整理致度ニ付

貴省(府)(廳)ニ於テ受理セルモノ一切ヲ陸軍省整備局長宛通報

方取計相成度候

陸亞密第五三一四號

昭和拾七年三月廿四日

陸軍

(附函) 次官ヨリ企畫院次長へ通牒
 首題ノ件ニ關シ關係各廳ニ對シ別紙寫ノ通要望セシニ付御承知相成
 度候

(別紙ハ前送ノ書ニ附ス)

陸亞密第五三一四號

昭和拾七年三月廿四日

東京・小津納

秘

寫

0724

陸軍密第

號

昭和十八年度軍要望事項ニ關スル所要資材ニ關スル件通牒

昭和十七年十二月二十日

陸軍次官 木村 兵太郎

各(省(除海軍)官

朝鮮總督府政務總監

臺灣總督府總務長官 宛

樺太廳內務部長

北海道廳內政部長

軍要望事項ノ實現ニ關シテハ從來絶大ナル御協力ヲ辱フシ陸軍トシテ眞ニ感謝ニ堪ヘサルトコロニ有之候陸軍トシテモ此種事業ニ對シテハ資材上可及的支援ヲナシ來レルモ明十八年度ニ於テハ諸般ノ狀況上遺憾乍ラ受諾濟ノモノヲ除キ支援殆ト困難ナルニ付現

及身控

下國家施策ハ一切ヲ擧ケテ今明日ノ戰爭遂行ノ一點ニ集中スヘキ
秋ナルコトニ深ク思フ致サレ軍要望事項ハ貴省（府）（廳）配當
ノ資材内ニ於テ優先的ニ取扱ハレ度切望致候
尙軍要望事項ハ相當多數ヲ算シ此際物資供給力ノ現況ニ鑑ミ實施
ノ繰延ヲナスヲ適當トスルモノモ可有之中央トシテモ順位ヲ附シ
整理致度ニ付貴省（府）（廳）ニ於テ受理セルモノ一切ヲ陸軍省
整備局長宛通報方取計相成度候

秘 寫

9240

陸軍密第

號

昭和十八年度軍要望事項ニ關スル所要資材ニ關スル件通牒

昭和十七年十二月二十 日

陸軍次官 木村 兵太郎

各 省 次 官

(除海軍)

朝鮮總督府政務總監

臺灣總督府總務長官 宛

樺太廳 內務部長

北海道廳 內政部長

軍要望事項ノ實現ニ關シテハ從來絶大ナル御協力ヲ辱フシ陸軍トシテ眞ニ感謝ニ堪ヘサルトコロニ有之候陸軍トシテモ此種事業ニ對シテハ資材上可及的支援ヲナシ來レルモ明十八年度ニ於テハ諸般ノ狀況上遺憾乍ラ受諾濟ノモノヲ除キ支援殆ト困難ナルニ付現

下國家施策ハ一切ヲ擧ケテ今明日ノ戰爭遂行ノ一點ニ集中スヘキ
秋ナルコトニ深ク思フ致サレ軍要望事項ハ貴省（府）（廳）配當
ノ資材内ニ於テ優先的ニ取扱ヘレ度切望致候
尙軍要望事項ハ相當多數ヲ算シ此際物資供給力ノ現況ニ鑑ミ實施
ノ繰延ヲナスヲ適當トスルモノモ可有之中央トシテモ順位ヲ附シ
整理致度ニ付貴省（府）（廳）ニ於テ受理セルモノ一切ヲ陸軍省
整備局長宛通報方取計相成度候